

飯綱町ハザードマップ



土砂災害洪水避難地図

この土地災害洪水ハザードマップ(避難地図)は、土砂災害ならびに洪水で危険である地域を周知し、避難する際の避難場所を示すことで、町民のみなさんの自主的な早期避難に役立つよう作成した

ものです。
なおこのマップは、長野県が調査した「土砂災害警戒区域図」ならびに「浸水想定区域図」をもとに作成しています。



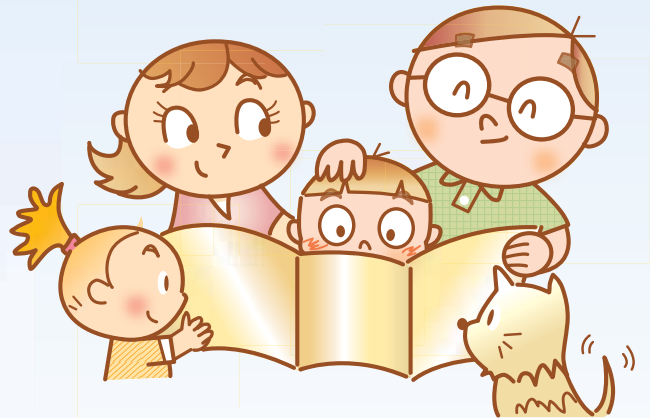
土砂災害に関する情報



洪水に関する情報



情報の伝達経路と伝言ダイヤル



- このマップに関するお問い合わせ先
飯綱町役場 総務課 総務担当 (TEL.026-253-2511)
- 土砂災害警戒区域などの指定・一般河川の管理
長野県長野建設事務所 (TEL.026-233-5151)



洪水に関する情報



大雨注意報・警報の発表基準

大雨注意報

大雨によって災害が起こる恐れがあると予測される場合で、具体的には次の条件に該当する場合です。



1時間の雨量が25mm以上
3時間雨量が40mm以上

大雨警報

大雨によって重大な災害が起こる恐れがあると予測される場合で、具体的には次の条件に該当する場合です。



1時間の雨量が40mm以上
土壌雨量指数が110mm以上

土壌雨量指数とは、降った雨が土壌中に水分量としてどれだけ貯まっているかを、これまでに降った雨(解析雨量)と今後数時間に降ると予想される雨(降水短時間予報)等の雨量データから「タンクモデル」という手法を用いて指数化したものです。

降っている雨を観察することで、だいたいの雨量を知ることができます。危険な状態になる前に自分で判断して避難ができるよう、雨の降り方と雨量の関係を覚えておきましょう。
雨が降り出したら、どの程度の雨なのかを観察してみるのもいいでしょう。

避難勧告・避難指示について

避難情報の内容

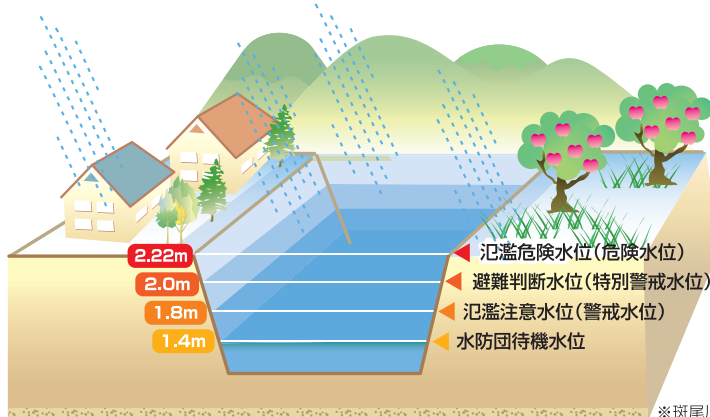
呼びかけの種類	呼びかけ	とるべき行動	判断水位の例
避難準備	〇〇川が増水しています。 〇〇地区のみなさんは避難の準備をしてください。今後の情報に注意してください。	<ul style="list-style-type: none"> いつでも避難できるように、避難の準備をする。 ラジオやテレビの放送、町の放送に注意する。 	警戒水位 (氾濫注意水位) ※鳥居川:1.8m
避難勧告	〇〇川の水位が上昇して浸水の恐れがあります。 〇〇地区のみなさんは〇〇へ避難を始めてください。	<ul style="list-style-type: none"> 避難の心得を確認し、お互い協力しあって避難場所に避難を始める。 	特別警戒水位 (避難判断水位) ※鳥居川:2.0m
避難指示 (命令)	〇〇川の水位が上昇し、〇〇で浸水の危険があります。 〇〇地区のみなさんは、ただちに〇〇へ避難してください。	<ul style="list-style-type: none"> 避難場所へただちに避難する。 	危険水位 (氾濫危険水位) ※鳥居川:2.22m

※斑尾川における判断水位高はありません。

洪水災害とは

洪水

洪水とは、雨などにより川の水量が普段より著しく増えた状態を言います。河原へ行くと広い敷地のわりに中心部しか水が流れていません。これが通常の姿です。ところが、川幅いっぱい水が押しよせると、広い河原も水の下に隠れて見えなくなります。このように異常に水が増えたときを「洪水」と呼びます。



※斑尾川における基準はありません。



土砂災害に関する情報



土砂災害とは

土砂災害とは、がけ崩れ(急傾斜地)、土石流、地すべりのことをいい、勾配の急な山やがけ、河川のある地域に発生します。土砂災害のほとんどは、長雨や地震に起因し突然発生します。特に長雨や大雨の場合は、大量の水が地中にしみ込み、その量が多いほど斜面が崩れやすくなり、災害の発生する可能性が高くなります。このため、災害の発生する恐れのある区域をあらかじめ把握し、大雨などの際には早めの避難を心がけてください。

土砂災害警戒区域

急傾斜地の崩落などが発生した場合に、住民などの生命または身体に危害が生じる恐れがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難態勢の整備が行われます。

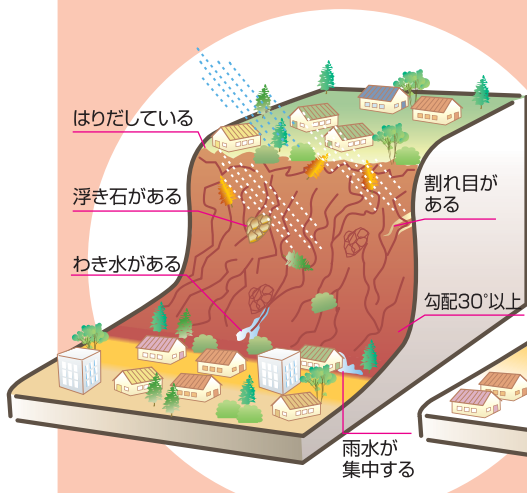
土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩落などが発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民などの生命または身体に著しい危害が生じる恐れがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制などが行われます。

このような場所が区域指定の対象となります。

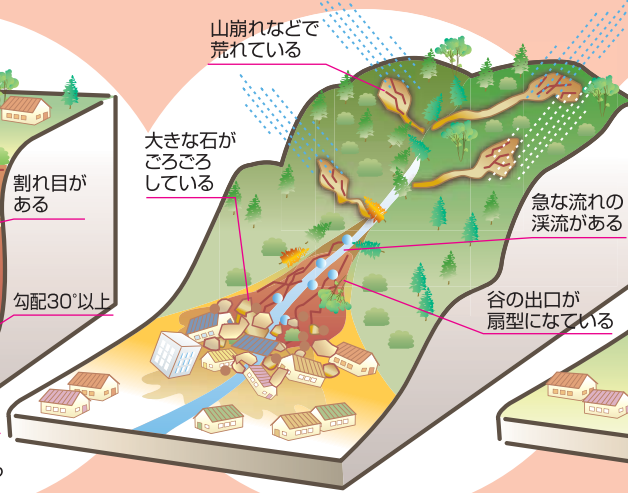
■ 警戒区域
■ 特別警戒区域

がけ崩れ



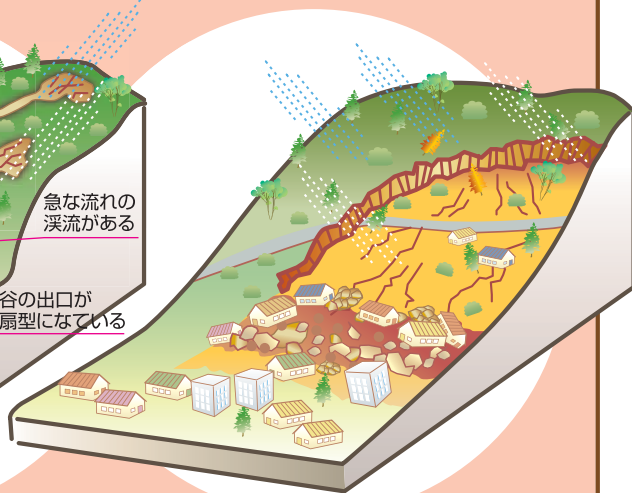
雨や雪解け水、地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象です。突然起きるため、人家の近くで発生すると逃げ遅れる人が多く、大きな人的被害をもたらします。

土石流



山や川の土や石や土砂が、大雨などにより水と一緒に激しく流れ下る現象です。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20~40kmにも達し、一瞬のうちに人家や畑を壊滅させてしまいます。

地すべり



雨や雪解け水が地下にしみ込み、断続的に斜面が滑り出す現象です。一般的に移動土塊量が大きいため、深刻な被害をもたらします。いったん動き出すと、完全に停止させることは非常に困難です。

土砂災害警戒警報に注意しましょう

土砂災害警戒警報は、大雨による土砂災害発生危険性が高まったときに、長野地方気象台と長野県が共同して市町単位に発表する防災情報で、町長が防災活動や住民などへの避難勧告などの災害応急対策を適時適切に行えるよう支援するものです。

また、住民の自主避難の判断時にも利用していただくことを目的とします。この情報はテレビ、ラジオ、インターネットなどで確認できます。



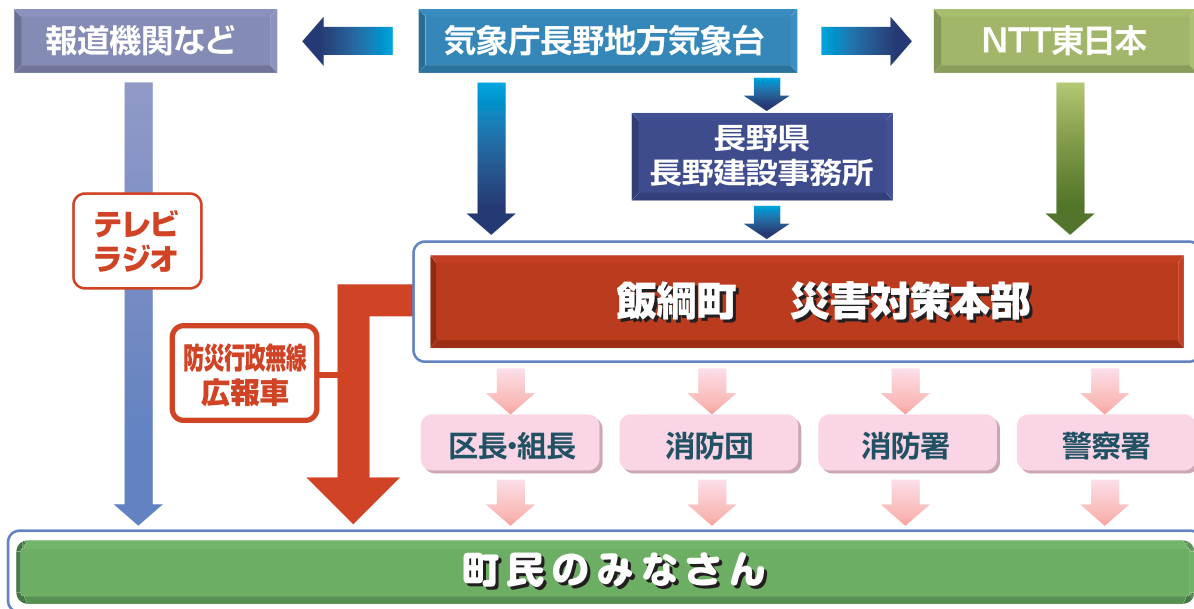
情報の伝達経路と伝言ダイヤル



情報の伝達経路

河川の氾濫が高まった場合は、町や気象庁などから発表される情報に注意し、早めの避難を心がけましょう。また、テレビ、ラジオ、インターネットなどを活用して情報収集を行い、災害に備えてください。

気象情報・洪水予報(注意報、警報)は、次のような経路で皆さんに伝達されます。

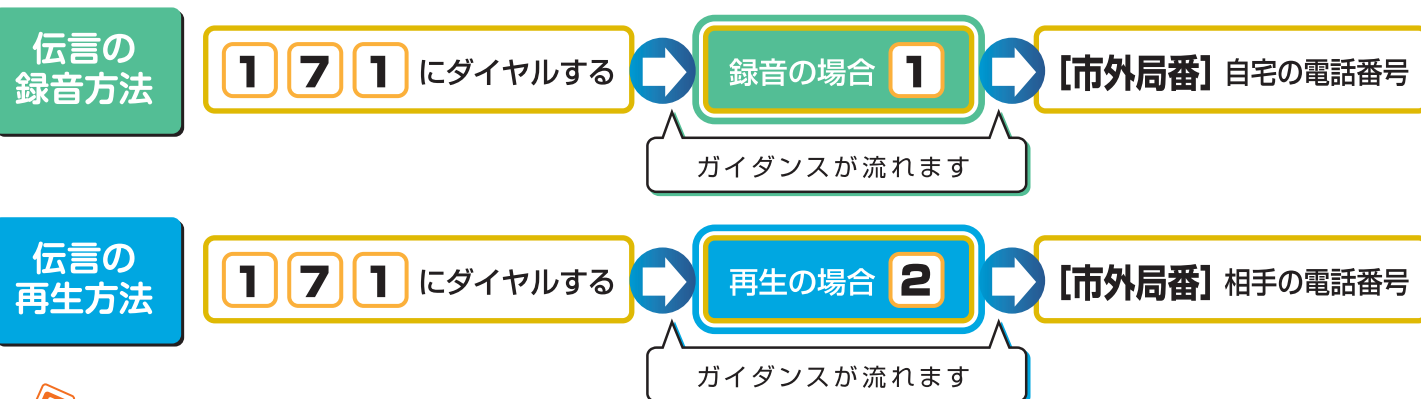


災害用伝言ダイヤル

これは被災地域やその他の地域の方々との「声の伝言板」です。

ご利用方法

- 「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。
- 録音された伝言は被災地の方の電話番号を知っているすべての方が聞くことができます。
- 提供開始や録音件数など、提供条件についてはNTTで決定し、テレビ・ラジオなどでお知らせします。



携帯電話 災害用伝言板サービス

●震度6以上の地震などの大きな災害が発生した時に、携帯電話、PHSを利用して自身の安否情報を登録、家族や友人の安否情報を確認することができます。それぞれの携帯電話、PHSの**トップメニュー**から「**災害用伝言板**」を選択してください。

NTTドコモ
au by KDDI
ソフトバンク
イーモバイル
ウィルコム

<http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>
<http://dengon.ezweb.ne.jp>
<http://dengon.softbank.ne.jp>
<http://dengon.emnet.ne.jp>
<http://dengon.willcom-inc.com>

※他社携帯、PHSおよびパソコンなどからも家族や友人の安否情報を確認いただけます。